

～支えあう 住みよい社会 地域から～

民児協だより



KANAGAWA



新年会の様子



…まなざし…

こんにちは二宮町民児協です。

二宮町民児協では毎月6日に定例会を行っていますが、1月は新年定例会を開催しています。

新年定例会には二宮町長、二宮町議会議長、町社協会長をお招きし、新年のあいさつをいただきました。

来賓のあいさつ終了後、令和7年度の児童部会、高齢者部会、障がい者のそれぞれの部会計画について委員さんと話し合いを行いました。

いつもの定例会では地区ごとに席が決まっており、部

会が異なると3年間の任期の中で委員さんと顔合わせを行っているものの、話さずに終わってしまうことがありました。

そのため、今回の新年定例会では地区関係なくランダムに座っていただき、委員同士の会話ができるよう工夫をし、事務局も交じえ、温かい飲み物を片手にほっとしながら普段会話をすることない人と交流をしました。

最後に民生委員の歌である花咲く郷土を歌い新年会は終了となりました。（二宮町民生委員児童委員協議会）



No.
160
2025.3
春

神奈川県民児協設立50周年
記念キャラクター「みんぴょん」

特集

①令和6年度受章(賞)者紹介

②ファイリングで資料整理をわかりやすく!
～座間市民児協の取り組み～

③街中のカフェで認知症について考える
藤沢Dカフェの取り組み紹介

●通信員だより(横須賀市・南足柄市・箱根町)

特集

令和6年度受章(賞)者紹介 おめでとーございます

次の方々が栄えある叙勲・褒章・表彰を受けられました。

◆春の叙勲(4月29日付)

【瑞宝単光章】「小田原市」小澤治枝

【茅ヶ崎市】木下操

◆秋の叙勲(11月3日付)

【瑞宝単光章】「藤沢市」國弘信子

【小田原市】橋本尚信「綾瀬市」二ノ宮要子

◆秋の褒章(11月3日付)

【藍綬褒章】「大井町」寺下かつ子

◆厚生労働大臣表彰(11月19日付)

【民生委員・児童委員功労者】

【横須賀市】瀧野英子 松本加代子

【藤沢市】堀口陽子「大和市」菊地慶子

【寒川町】森井順子

【共同募金運動奉仕団体】

横須賀市大楠地区民児協

【共同募金運動奉仕者】

【逗子市】岩本靖枝「厚木市」笹山恵一郎

◆厚生労働大臣特別表彰(9月20日付)

【湯河原町】高橋保

(12月24日付)

【平塚市】加藤健太郎「藤沢市」野村京子

【秦野市】中原時江「厚木市」田中裕子

◆全国社会福祉協議会会長表彰(11月15日付)

【横須賀市】瀧野英子「鎌倉市」深見正美

【藤沢市】近藤真由美「小田原市」出野正一

【逗子市】岩本靖枝「秦野市」中志陽一

【座間市】中村由美「綾瀬市」笠間慶子

◆全国民生委員児童委員連合会会長表彰(11月20日付)

【優良民生委員児童委員協議会表彰】

藤沢市六会地区民児協

横須賀市大津地区民児協

【民生委員・児童委員功労者表彰】

【鎌倉市】深見正美「藤沢市」三縄みちよ

山本佐衣子「茅ヶ崎市」兼藤若江

【逗子市】中村美代子「秦野市」中志陽一

【永年勤続民生委員・児童委員表彰】

【横須賀市】青柳とみ代 飯田恵美子 飯田京子 井口貴恵子 石居廣商 石坂千恵子

泉明美 磯貝美恵子 小藤田洋子 眞田光夫

鈴木眞理子 鈴木美智子 高橋幸子 高橋早苗 館野正弘 田中治美 田中由美子 田村初枝 千葉裕美 出澤美紀 鳥内慶一 仲野つる子 中矢幸江 野崎廣子 芳賀久雄 塙富恵 原春江 菱沼富士子 法師人彰 前田純一 増田一良 増田政幸 松沢ヨシ子 三上信 宮崎教代 吉田百合「平塚市」荒井俊行 荒木學 石井久 市川宏子 浦田幸子 蛸子直美 太田朝子 小笠原美奈子 小川達久 加藤維三雄 加藤力 川野春美 小室修二 小室次男 小山明美 佐藤洋子 三宮美恵子 篠崎夕力子 菅原勝史 鈴木恒二 相馬江梨子 高津茂 田中千恵子 辻村南海子 寺田育子 中谷由美子 中山裕史 西澤鏡子 野村まゆみ 原田美登理 久永誠 福原好子 藤井享子 眞壁隆芳 山本照子 山本保男 横田佐知子 和田守兄「鎌倉市」赤瀬川由乃 吾妻千恵子 内海ひろみ 梅澤つえ 大江久美子 大貫正廣 掛川一代 金子扶美子 葛谷栄一 小島節子 下川知鶴子 白井幸子 高橋洋子 田島重雄 富田みどり 新村英子 西嶋薫 沼上重雄 細谷正一 三橋あい子 深山敦子 村上史 保田信彦 和田恒夫

【藤沢市】青木ミサエ 青木好昭 秋田典子

秋葉誠 阿部敏 阿部川扶美子 荒川正美

有松千江子 伊澤清美 市川孝治 今松正田

岩澤真子 植木菊治 植田誠子 上野篤子

植村成江 牛王寿子 内田美恵子 蛇原初子

大橋新太郎 小野登紀子 鏡美生 角俊幸

川口教子 川野邊文子 草野清 國丸明子

栗原千束 具島弘人 神山稔 小山恵子 小

山八千代 鈴木由香子 高岩正男 竹内規之

立石泰子 種田多化子 辻川健吾 徳嶋秀明

西原豊 西山貴美江 長谷川昌平 福澤あお

い 藤岡富士子 町田眞己枝 松井榮子 松

崎超子 松矢加代子 水村三枝子 道端薫

村上知子 吉田三恵 吉野由美子「小田原市」

五十嵐尚美 池田信彦 石井則子 石塚ミドリ

植村美佐江 内田佳織 岡本晴江 押田

道子 尾嶋隆広 上村順一 川井朋子 小林

美由紀 椎野泰幸 高橋俊雄 田代宏明 徳

光えり 長谷部寛子 二見裕美 降旗美知子

古幡ますみ 古谷雅弘 村山洋子 矢吹信子

山崎豊 湯川光子「茅ヶ崎市」厚地智子 安

西敏子 安藤玲子 飯田あけみ 勇敦子 石

井忠彦 石黒芳子 内田紘 大野木英一 数

田照江 黒川有子 越高きよみ 高木眞由美

高嶋満里子 高田喜久信 田中京子 田中俊

一 鶴田壽美 長嶋まり子 沼田ユミ 連本

敏 濱田盛厚 前田裕子 真下敏一 丸山泰

宮川和代 室川和子 森早苗 森田昌代 吉

田小百合 渡邊薫 渡辺令子「逗子市」飯野

幸 川西早苗 相良郁子 清水幸代 長戸郁

乃 前坂淑子 宮原真澄 村田祐子「三浦市」

板倉美子 岩川史子 笹谷久美子 柴本久美

子 関本敦子 原田喜信 村山清文「秦野市」

赤津安江 阿久津茂 安部義昭 伊奈清 岩

田正江 遠藤浩 小椋義一 栗原英子 栗原和子 栗原恵子 杉要一 高野和子 竹村

みちよ 田中節子 千葉葉子 手塚洋子

前田裕美 柳澤けい子 山下幸康 横山信子

【厚木市】相橋裕 石川季夫 石嶋かおる

井上英男 小澤彰 片野春男 加藤延幸 栗

林愛子 小池康子 小島律子 嶋崎眞一 田

島浩美 永里芳之 中村真紀子 長野都美子

細野貴世美 松行康子 宮田和子 宮本隆

山室好平「大和市」海老原清一 大貫和清

大堀悦子 荻窪成子 奥野千佳 木下ルミ

近藤直子 相良幸子 東海林更一郎 鈴木勝

美高橋文行 田口克子 仲戸川満男 永松ま

り子 野尻伸 島山俊次 濱田祐子 平野あ

や子 村上せつ子 保田のり子 山口由美子

【伊勢原市】秋山信 石川英二 板倉博子

出縄幹雄 岩本喜代美 大谷久子 小原恵子

金子末廣 白鳥勉 田中コウ子 中野菊夫

森山博 吉田重雄「海老名市」石飛宣夫 牛

尾君枝 大島千佳 大住静 小田川弘子 小

野寺幸江 金子幸枝 金子憲幸 神守千代

古泉政幸 榮芳朗 佐藤隆治 重松緑 鈴木

和江 田中純子 田沼幸子 西村千鶴子 樋

口るり子 比留川初子「座間市」相川裕子

五十嵐朝美 石川姫子 石川由紀 大矢枝利

子 加藤葉子 北村智恵子 草薙輝子 小林

慶子 千葉紀久代 波多野ふみ子 藤見睦彦

森住寛恵「南足柄市」石橋誠市「綾瀬市」

飯野透 遠藤千代子 奥平康彦 下村陽子

中川紀夫 中嶋利宏 見上恵子「愛川町」熊

坂洋子 小曾根潔「葉山町」伊東とし子 小

山克予「寒川町」小菅利枝 白岩しのぶ 鈴

木高行 山崎喜代美「大磯町」松本博美 米

山絵美「二宮町」荒井均 橋口真由美「大井町」

岩本桂子 工藤しのぶ 菅沼玲子 牧野弥生
〔松田町〕 中村尚子 〔山北町〕 瀬戸一男 瀬戸たき子 〔開成町〕 内藤静 〔箱根町〕 内田節子 小宮山功 原田恵 廣井弘美 〔真鶴町〕 志田澄枝 〔湯河原町〕 小沢和代 栗原義房 齊藤朋子 菅沼一之 畑みちよ 平田まり子 横井勝己

◆県民功労者表彰（6月6日付）

〔社会福祉分野〕 〔平塚市〕 梶山富子 〔藤沢市〕 澤崎ゆめ子 〔逗子市〕 岩本靖枝 〔秦野市〕 中志陽一 〔厚木市〕 小泉京子 〔大和市〕 三河日出子 〔寒川町〕 二留当美代 〔二宮町〕 守屋保子

◆神奈川県知事表彰（11月7日付）

〔民生委員・児童委員永年勤続表彰（30年）〕

〔藤沢市〕 三鷲忠 澤崎ゆめ子

〔綾瀬市〕 二ノ宮要子

〔民生委員・児童委員永年勤続表彰（15年）〕

〔平塚市〕 高梨てるよ 〔鎌倉市〕 千代美和子 〔藤沢市〕 森田万紀子 〔逗子市〕 市川由美子 〔秦野市〕 中原時江 〔厚木市〕 諏佐ミキ子 木村美子 〔大和市〕 齋藤啓子 牧野康子 岡田静江 〔綾瀬市〕 稲村絹枝 〔箱根町〕 高橋政江 柳澤昌子

〔共同募金運動功労者表彰（個人）〕

〔平塚市〕 小原公一

〔藤沢市〕 児玉文卿 大山睦子

◆神奈川県社会福祉協議会会長顕彰（11月7日付）

〔会長感謝（在職20年以上）〕

〔鎌倉市〕 深見正美 〔伊勢原市〕 岩崎邦子

〔会長表彰（在職10年以上）〕

〔横須賀市〕 青柳とみ代 飯田恵美子 飯田京子 井口貴恵子 石居廣商 石坂千恵子 泉明美 磯貝美恵子 小藤田洋子 眞田光夫 鈴木眞理子 鈴木美智子 高橋幸子 高橋早苗 鮎野正弘 田中治美 田中由美子 田村

初枝 千葉裕美 出澤美紀 鳥内慶一 仲野つる子 中矢幸江 野崎廣子 芳賀久雄 塙富恵 原春江 菱沼富士子 藤崎久美子 法師人彰 前田純一 増田一良 増田政幸 松沢ヨシ子 三上信 宮崎教代 吉田百合

〔平塚市〕 荒井俊行 荒木學 石井久 市川宏子 浦田幸子 蛭子直美 太田朝子 小笠原美奈子 小川達久 加藤維三雄 加藤力川野春美 橋川尚子 小室修二 小室次男 小山明美 齋藤あや子 佐藤洋子 三宮美恵子 篠崎夕力子 菅原勝史 鈴木恒二 相馬江梨子 高津茂 田中千恵子 辻村南海子 寺田育子 中谷由美子 中山裕史 西澤鏡子 野村まゆみ 原田美登理 久永誠 福原好子 藤井享子 眞壁隆芳 森百合子 山本照子 山本登美子 山本保男 横田佐知子 和田守兄 〔鎌倉市〕 赤瀬川由乃 吾妻千恵子 内海ひろみ 梅澤つえ 大江久美子 大眞正廣 掛川一代 金子扶美子 葛谷栄一 小島節子 下川知鶴子 白井幸子 高橋洋子 田島重雄 富田みどり 新村英子 西嶋薫 沼上重雄 細谷正一 三橋あい子 深山敦子 保田信彦 和田恒夫 〔藤沢市〕 青木好昭 青木ミサエ 秋田典子 秋葉誠 阿部敏 阿部川扶美子 荒川正美 有松千江子 伊澤清美 市川孝治 今松正由 岩澤貴子 植木菊治 植田誠子 植村成江 牛王寿子 内田美恵子 蛭原初子 大橋新太郎 小野登紀子 鏡美生 角俊幸 川口教子 川野邊文子 草野清 具島弘人 國丸明子 栗原千束 神山稔 小山恵子 小山八千代 鈴木由香子 高岩正男 竹内規之 田島祥子 立石泰子 種田多化子 辻川健吾 徳嶋秀明 西原豊 西山貴美江 長谷川昌平 林幸代 福澤あおい 藤岡富士子 町田眞己 枝 松井榮子 松崎超子 松矢加代子 水村三枝子 道端薫 村上知子 吉田三恵 吉野由美子 渡辺眞代 〔小田原市〕 五十嵐尚美 池田信彦 石井則子 石塚ミドリ 石原陽子 植村美佐江 内田佳織 岡本晴江 尾嶋隆広

上村順一 小林美由紀 椎野泰幸 高橋俊雄 田代宏明 徳光えり 長谷部寛子 二見裕美 降旗美知子 古江淳子 古幡ますみ 古谷雅弘 村山洋子 矢吹信子 山崎豊 湯川光子 〔茅ヶ崎市〕 厚地智子 安西敏子 安藤玲子 飯田あけみ 勇敦子 石井忠彦 石黒芳子 井上幸雄 内田紘 大野木英一 数田照江 黒川有子 越高きよみ 高木眞由美 高嶋満里子 高田喜久信 田中京子 田中俊一 鶴田壽美 長嶋まり子 沼田ユミ 蓮本敏 濱田盛厚 前田裕子 真下敏一 丸岡三雄 丸山泰 宮川和代 室川和子 森早苗 森田昌代 吉田小百合 渡邊薫 渡辺令子 〔逗子市〕 飯野幸 川西早苗 小桑幸枝 相良郁子 長戸郁乃 福泉貴美枝 前坂淑子 宮原真澄 村田祐子 森戸久朝 吉岡圭子 〔三浦市〕 板倉美子 岩川史子 笹谷久美子 柴本久美子 関本敦子 関本正美 原田喜信 松野雅昭 村山清文 〔秦野市〕 赤津安江 阿久津茂 安部義昭 伊奈清 岩田正江 遠藤浩 小椋義一 栗原英子 栗原恵子 杉崎眞澄 杉島要一 高野和子 竹村みちよ 田中節子 千葉葉子 前田裕美 柳澤けい子 山下幸康 〔厚木市〕 相橋裕 石川季夫 石嶋かおる 井上英男 遠藤勝 小澤彰 片野春男 加藤延幸 栗林愛子 小池明子 小池康子 小島律子 嶋崎眞一 田島浩美 永里芳之 長野都美子 中村真紀子 細野貴世美 松行康子 宮田和子 宮本隆 山室好平 〔大和市〕 海老原清一 大貫和清 大堀悦子 荻窪成子 奥野千佳 木下ルミ 相良幸子 東海林更二郎 鈴木勝美 高橋文行 田口克子 仲戸川満男 永松まり子 野尻伸 畠山俊次 濱田祐子 平野あや子 村上せつ子 保田のり子 山口由美子 山下照代 〔伊勢原市〕 秋山信 石川英二 板倉博子 出縄幹雄 岩本喜代美 大谷久子 小原恵子 金子末廣 白鳥勉 田中コウ子 中野菊夫 森山博 吉田重雄 〔海老名市〕 石飛宣夫 牛尾君枝 大島千佳 大住静 小田

川弘子 小野寺幸江 金子幸枝 金子憲幸 神守千代 古泉政幸 榮芳朗 佐藤隆治 重松緑 鈴木和江 田中純子 田沼幸子 西村千鶴子 樋口るり子 比留川初子 〔座間市〕 相川裕子 五十嵐朝美 石川姫子 石川由紀 大矢枝利子 加藤葉子 北村智恵子 草雄輝子 小林慶子 近藤かほる 千葉紀久代 寺平秀子 波多野ふみ子 藤見睦彦 森住寛恵 〔南足柄市〕 石橋誠市 齋能名美江 〔綾瀬市〕 飯野透 遠藤千代子 奥平康彦 下村陽子 中川紀夫 中嶋利宏 見上恵子 山口正子 〔愛川町〕 熊坂洋子 小曾根潔 〔葉山町〕 伊東とし子 小山克予 〔寒川町〕 小菅利枝 白岩しのぶ 鈴木高行 鳥山邦子 山崎喜代美 〔大磯町〕 藤田季佐子 松本博美 米山絵美 〔二宮町〕 荒井均 野谷恵子 橋口真由美 〔大井町〕 岩本桂子 工藤しのぶ 菅沼玲子 牧野弥生 〔山北町〕 瀬戸一男 瀬戸たき子 〔箱根町〕 内田節子 小宮山功 原田恵 廣井弘美 〔真鶴町〕 志田澄枝 〔湯河原町〕 小沢和代 栗原義房 齊藤朋子 菅沼一之 畑みちよ 平田まり子 邊見千恵 横井勝己

◆神奈川県共同募金会会長感謝（11月7日付）
〔神奈川県共同募金会会長感謝（個人）〕
〔鎌倉市〕 尾島珠世

※敬称略。原則同一市町村内は受章（賞）名簿順に掲載。所属は受章（賞）当時のもの。
※受章賞時点で退任されている方、受章（賞）後に退任された方を含む。



市町村民児協発
活動研究レポートN0.53

ファイリングで資料整理をわかりやすく！～座間市民児協の取り組み～

次期一斉改選まで残り1年を切り、各市町村民児協においても改選に向けた様々な準備が進められているところだと思えます。今回は「引き継ぎ」に注目し、ファイリングによって日頃から資料を整理しておくことでスムーズな引き継ぎにつながっている座間市民児協の皆さんにお話を伺いました。

定例会等の場で数多くの資料が

配付されますが、皆さんはどのような方法で整理していますか。重要なもの、不要になったものの保管方法や処分方法に悩んだり、そもそも判別に苦慮する方もいるのではないのでしょうか。また、中には前任の委員から段ボール箱で引き継ぎを受けたものの、資料のあまりの多さに戸惑った方もいるかもしれません。

座間市民児協では、配付される資料を整理できるよう、市民児協共通でファイリングが行われています。平成26年10月から検討を重ね、平成27年6月にファイルが配付され今日に至ります。

カギは「引き継ぎ書」

ファイリングの基となっているのが「引き継ぎ書」です。一斉改選の時期に適宜見直しを行っており、次の委員に引き継ぐものの返却するものが一覧になっています。加えて、民児協だよりをはじめと



(後列左から)座間市民児協事務局のお二人と広報委員
(前列)座間市民児協のみなさん

する関係機関の広報誌や、調査書の控え等の委員活動で使用する書類については、保管期間が明記されています。それにより、その都度新しいものに入れ替え、保管する資料が多くなりすぎることありません。

また、引き継ぎの際には、会長、退任委員、新任委員、事務局が集まり、「引き継ぎ書」に沿ってファイルの中身や返却するものを丁寧に確認しています。

「引き継ぎ書」
の一部をご紹介します

民生委員児童委員新旧交代に伴う引継ぎ事項

1 次の委員に引き継ぐもの

(1) 個人情報を含むもの(処分の際は必ずシュレッダー処理すること)

確認欄	内 容	発 行
☐	1 民生委員・児童委員活動記録	神奈川県
☐	2 ひとり暮らし高齢者地区別登録簿	市福祉長寿課
☐	3 生活支援課(生活支援課)	市生活支援課
☐	4 調査書(控) 3年保存、様式、調査事務の手引き	県民児協
☐	5 座間市民生委員児童委員協議会名簿	市民児協
☐	6 個人情報記載された書類等の取り扱いについて	全民児連

内容を一つ
ひとつチェック

保管場所

保管期間を明記

返却先を明記

2 返却するもの

確認欄	内 容	発 行	返 却 先
☐	1 民生委員徽章	神奈川県	事務局
☐	2 身分証明書(神奈川県)	神奈川県	事務局
☐	3 名札(市民児協)	県民児協	事務局
☐	4 門標	神奈川県	市社協
☐	5 エプロン(男性:緑、女性:水色 三角巾あり)	市社協	市社協

発行元

引継ぎ完了届
座間市第_____地区民生委員児童委員協議会会長 様

上記の関係書類等の引継ぎを完了しました。

新任民生委員 区域番号 _____ 氏名 _____

退任民生委員 区域番号 _____ 氏名 _____

退任委員と新任委員、
会長が引き継ぎ完了を
確認し、署名

事務局長 様

上記のとおり引継ぎが完了したことを確認しました。

第_____地区民生委員児童委員協議会 会長 _____ 印



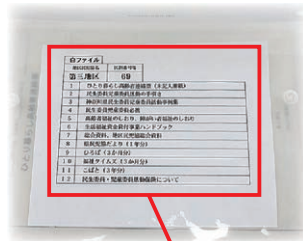
「引き継ぎ書」全体版は
こちらから
ご覧いただけます

赤・白ファイルで書類を整理

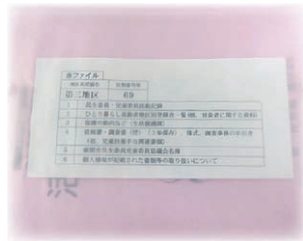
ファイリングに使用するファイルは、複数の仕切りが付いている「赤ファイル」と「白ファイル」の2種類です。仕切りごとに番号を付け、一番手前の「見出し一覧表」に沿って資料を整理しています。「赤ファイル」には、活動記録や市民児協の名簿等の個人情報が含まれる書類、「白ファイル」には、活動に関する資料や手引き、様式等を入れていきます。保管場



「見出し一覧表」で定められた番号の場所に資料を入れていきます



白ファイル



赤ファイル

見出し一覧表

白ファイル	
地区民児協名	区割番号等
1	ひとり暮らし高齢者連絡票（未記入用紙）
2	民生委員児童委員活動の手引き
3	神奈川県民生委員児童委員活動事例集
4	民生委員児童委員必携
5	高齢者福祉のしおり、障がい者福祉のしおり
6	生活福祉資金貸付事業ハンドブック
7	総会資料、地区民児協総会資料
8	県民児協だより（1年分）
9	ひろば（3か月分）
10	福祉タイムズ（3か月分）
11	こぼと（3年分）
12	民生委員・児童委員活動保険について

「引き継ぎ書」を基に「見出し一覧表」が作成されています。ファイルの中にある資料が一目でわかります。

所が明確になっていくため、必要な時に必要な書類をすぐに取り出すことができます。ファイリングを導入したことで、「引き継ぎするものが明確になり、わかりやすくなった」という声が多く上がりました。

新たなファイルの作成やデータに向けた動きも

現在、災害関係のファイルについては地区ごとに作成状況が異なることから、全地区で統一させるべく、委員会でも検討が進められているところです。

また、事務局には「紙の書類が多いためデータ化してほしい」という要望が少しずつ届きはじめてい

ます。そのため、資料のデータでの保管を促進するための工夫を思案中です。

全委員が継続して整理できるより更なる工夫を

事務局によると、統一されたファイリングの仕組みはあるものの、全委員が完璧に資料を整理できているとは言い難いのが現状だといいます。日頃から各委員にファイルの整理を行っていただくため、定例会で事務局から自主的な確認を促しています。

また、事務局が作成する定例会の資料には、配付資料の保管先を明記しています。

- 配布物
- 1 ひろば12月号【白ファイル9】
- 2 福祉タイムズ12月号【白ファイル10】
- 3 ざまこそでカレンダー（お知らせ）

保管先がすぐわかるのでスムーズな整理につながります



地区民児協1月定例会 事務局からの連絡事項等

○依頼事項

1 令和6年度座間市高齢者虐待防止講演会について（共催）

○配布物

1 ひろば12月号【白ファイル9】

2 福祉タイムズ12月号【白ファイル10】

3 ざまこそでカレンダー（20期版）

○連絡事項

1 報酬等の支払いについて

(1) 民生福祉員報酬（10・11・12月）

・振込日 令和6年12月20日（金）

定例会資料

三位一体で活動していく

座間市民児協のみなさんからは、日頃の活動の中でコミュニケーションを重視し、つながりを大切に行っているというお話が多くありました。



定例会後にグループ（座間市民児協では部会を「グループ」と呼んでいます）で話す時間を設けたり、定例会の最後になんでも相談できる時間を設けたり、話しやすい環境づくりも意識しています

「民生委員、地区民児協、事務局が三位一体となって協力していくことが大切」と座間市民児協会長の橋本さんは語ります。

委員の困りごとや不安に耳を傾け、事務局も積極的に寄り添いながら活動されている様子が伺えました。長く安心して委員活動が続けられるよう、みなさんの地域でも、民児協全体で資料の管理方法や引き継ぎについて見直してみたいかがでしょうか。

（広報委員 齋藤 啓子、菅 重男）

ひとネットワーク

街中のカフェで認知症について考える

藤沢Dカフェの取り組み紹介

※「Dカフェ」とは、認知症の人やその家族、支援者、地域住民などが気軽に集まって交流や情報交換する場のことです。

令和5年12月20日から、藤沢駅北口の「スターバックスコーヒールミネ藤沢店」で、認知症カフェ「藤沢Dカフェ」が開催されています。毎月第3水曜日の午前10時から正午まで、ワンドリンクオーダー制です。

藤沢Dカフェの立ち上げから運営まで携わる平田さんは、平成27年に町田市のNPO法人ひまわりの会・まちの保健室「認知症カフェ本人会議」を立ち上げ、町田市認知症推進施策の一環として「町田市出張認知症カフェDカフェ」のファシリテーター（会議などの場で参加者の意見をまとめたり、話し合いを円滑に進めたりする役割を担う人）を7年間務めていました。現在は活動を藤沢市に移し、自身が住むマンション内に「認知症カフェcafe life」を立ち上

げ、藤沢Dカフェとともに活動しています。

開催のきっかけは些細な会話から

平田さんが店舗を訪れた際、スタッフに町田市内のスターバックスでDカフェを実施していると話したことをきっかけに、藤沢Dカフェを開催することになりました。開催を続ける中で、「どうしたらいいかわからない」と悲痛な表情で来られたご家族が、回を重ねるごとに表情が明るくなったことが嬉しかった」と平田さんは笑みを浮かべながら語ります。



「偶然の人の出会いの賜物」と平田さん

藤沢Dカフェに参加して

取材当日の藤沢Dカフェは、認知症当事者やご家族、地域包括支援センターをはじめとする関係機関の職員等、25名での開催となりました。

テーマは毎回事前に決めている

のではなく、開始時に行う参加者の自己紹介を基に、平田さんが「認知症」を軸にしたものを考えています。今回のテーマは「自分が認知症になったらどうするか？」でした。参加者は改めて思いを巡らせ、「気にしない」「認知症になったことをオープンにしていきたい」「仲間が欲しい」等、自分の考えを次々に話していきます。認知症当事者の方からは「喫茶店の各店舗にDカフェをつくれればいいのでは」という意見があり、参加者からは賛同の声が上がりました。



平田さんが参加者全員に発言を促しながら、それぞれの想いを共有していきます

認知症の正しい理解を

今後の課題は「認知症に対する誤解と偏見の払拭」。平田さんは「今や誰でも知っている認知症に對する、誤解と偏見は皆さんの『なりたくないから』、そつした気持ち

に尽きると思う。誰もがなる可能性のある認知症の正しい知識と理解を、もっとみんなが知っているべきだと思う」と言い、「各所で認知症啓発活動は行われているが、一部の方だけが知っていても意味がない。広げていくためには、もっと行政の力が必要」と語ります。

また、「ここに来るのは行き場がない方たちだと思っている。そこを救うのは民生委員。地域のことを一番知っているから」と平田さんは民生委員へ期待を寄せていました。

認知症基本法が施行され、共生社会に向けた動きが進む中で、Dカフェへの注目も一層高まっています。店舗の一角で開催されていることで、誰もが気軽に参加できるこの場所から、住みよい街に向け、一歩一歩活動の輪を広げていきます。

（広報委員 小林 美幸、嶋村 真由美）

認知症カフェ
藤沢Dカフェ

認知症カフェは認知症本人とその家族が集う場所です。そして支援者は本人たちの声を聞き気持ちを理解して認知症を学ぶ場所となります。

一緒におしゃべりしませんか？

毎月第3水曜日
10:00～12:00

Starbucks コーヒールミネ店

NEWS&インフォメーション

第93回全国民生委員児童委員大会のご報告

令和6年11月20日(水)、21日(木)の2日間、宮崎市のシーガイアコンベンションセンターで開催された全国大会に県民児協から理事、受賞者、事務局を含め11名で参加しました。1日目は式典・表彰、特別講義などが行われ、優良民児協として横須賀市大津地区と藤沢市六会地区の2地区が表彰されました。おめでとございいます。

特別講義は、K・GURUMI・B・Z(株)の代表取締役である加納ひろみ氏による講演でした。この会社は宮崎県新富町にある着ぐるみ製作会社で、「くまもん」の着ぐるみを製作したそう、従業員はほとんどが女性です。加納さんが大切にしている言葉は「向こう側の笑顔とこちら側の笑顔」です。「着ぐるみは人の心を癒して、見てくれる『向こう側』の人を笑顔にしてくれます。でも、それをつくる『こちら側』が笑顔でなかったら？」と加納さんは言います。何かの商品やサービスで誰かを幸せにしたければ、提供する側が幸せでなければ

ばならないと強調されました。そのために、残業をほとんどなくするなど、従業員が望む働き方にしてきたとのことでした。

また、民生委員活動に示唆を与えてくれる言葉として、次の3点がありました。①自分が幸せでなくて、他の誰かを幸せにできるか、②目の前の人を丁寧に見て、自分がこの人に何ができるかを考える、③「助けて」と声を上げてほしい。民生委員活動に即して言えば、私たちがやりがいを持って楽しく活動し、出会った人が何を求めているのか話をよく聞くこと、そして、わからないことや、活動が重荷になった時には遠慮なく助けを求めることではないかと考えました。

2日目は「持続可能な民生委員・児童委員制度・活動に向けて取り組むべきこと」をテーマとしたシ



参加された理事と優良民児協会長



ンポジウムに参加しました。定数は増加している一方、令和4年の改選では欠員が1万5千人を超えるなど、充足率は下がり続けています。その要因として、地域の高齢化、高齢でも働き続ける人の増加や地域のつながりの低下などにより、なり手不足は深刻な状況であるとの報告がありました。

このような中、推薦がスムーズに行われている地域の特徴として、次のような項目が挙げられています。

- 日頃から民生委員と自治会などとの連携ができています
- 民児協内の風通しが良く、相談しやすい環境
- 地区民児協内にとどまらず、多くの委員と情報交換ができる
- 活動の中で、やりがいや楽しさを感じられる

以上を踏まえ、我が地区の足りない点は何か、改善するためにどう取り組むべきかを検討し、令和7年の改選は良い結果に結び付けたいと考えています。

今回、大変有意義な大会に参加できたことを嬉しく思います。

(海老名市民児協会長 田中 昭雄)

編集雑感

1日が起床から就寝まで「まばたき」をするうちに終わるようなスピードで、1週間、1カ月、そして1年が同じように感じるこの頃であります。

改選で新任となった民生委員児童委員の皆様方も、長いと思われた1期3年の終了が目の中に入っているようになってまいりました。そこで思い出されることは、新任として前任の方が来宅されて受けた民生委員児童委員の活動内容(やってきたこと、するべきこと)を口頭と毎月の資料の説明でありました。3年分はかなりの数と重さであります。そのボリュームには溜息がでたものであります。

この配布される資料の整理について、任期を終えて新しい人に引き継ぐためのマニュアルの見本とも言える方法を座間市民児協が取り組まれております。本号においてその内容が掲載されており、まして、どっぞ熟読をお勧めいたします。

(広報委員 菅 重男)



通信員だより



横須賀市

「やさしさ広がれ」
ふれあいフェスティバル

通信員 丸茂 喜久代

令和6年6月、横須賀市立総合福祉会館において「ふれあいフェスティバル」が開催されました。「やさしさ届け！みんなの心に」を合言葉に、あたたかい福祉のまちづくりを目指した市民参画型イベントという趣旨のもと、市民や福祉関係者が多数参加して福祉の普及や来場者とふれあうことが出来ました。

当日は天候にも恵まれ、屋外ミニステージでは補助犬のセミナーや手話で歌詞のイメージを伝える踊り、多くの子供たちが参加したソーラン踊りなど、多くのダンスが披露されました。

また館内の音楽室では、「やさしさ広がる」チャリティーコンサートが初めて開催され、みんなで歌ったり、手拍子したりで大変な盛り上がりでした。



チャリティーコンサートの様子

横須賀市民児協では、ふれあいミニサロンを開き、活動紹介の他、昔遊びや切り絵、工作などに幼児連れの親子が集まり楽しんでいました。その他、県看護協会による「まちの保健室」の血圧測定・健康相談や県建築士事務所協会の車椅子体験にも多くの人が訪れていました。

多くの関係団体に支えられた一日中楽しめるイベントを次回につなげたいですね。

南足柄市

出会いと経験そして友

通信員 石川 京子

こども部会の1年目は、新人の真つ直ぐな質問に先輩たちは大真面目で回答し、大いに盛り上がりしました。

さて、2年目、こどもの教育現場を訪問することになりました。学校と内容や注重点を事前に打ち合せ、そして、当日、部会の7人で神奈川県立小田原支援学校に向かいました。

まず、広報の方から学校の活動と注意点を聞き、説明を受けながら校内を進みます。校内のほとんどの場所へ案内していただき、時に、授業中の教室内へも案内され、授業内容を直接見せていただくことも多々ありました。

少人数のクラス編成で、各自のロッカーや、展示物、授業の時間割などに写真や絵の活用、時刻経過の工夫（休み時間は時計の針と色、音でお知らせ）などもみられます。そして、遊びを取り入れた授業や、陶芸・農作などの時間割もあります。

これらの取り組みから、先生やボランティアの方々がひとりひとりに合った、工夫に満ちた授業や対応をしていることが感じられました。

生徒に寄り添う。改めて、私の活動を思う。



工夫が詰まった時計です

箱根町

笑顔あふれて

副会長 勝俣 晶子

箱根町仙石原地区の民生委員は、毎月第2火曜日に幼児学園を訪れます。園の目標である「地域の人や自然とのかわりを通して、心豊かな子どもたちの育成を目指す」を実践する、その一助となるよう活動しています。

園ではその時々で「大工さんごっこ」や「縫い物」など、色々な遊びを通じて子どもたちと関わります。1月は「お正月遊び」でした。こままわし、羽根つき、かるた、竹馬、けん玉などで子どもたちと一緒に遊びました。羽根つきで勝って喜び、かるたで負けてべそをかく子、子どもたちも私たちも皆それぞれ真剣です。笑顔が広がりました。



2月訪問時の遊びの様子です

昨今は核家族の家庭が多く、子どもたちは祖父母と話をしたり、遊んだりすることもなく、民生委員と一緒に楽しく過ごすことで、温もりや優しさを感じ、心豊かな子どもに成長することを願っています。

園に行くと、子どもたちは喜んで飛びついてきます。また、地域で会つと手を振り、大きな声で「こんにちわー」と声をかけてくれます。民生委員としてとても嬉しい瞬間です。

ホームページをご活用ください！

☆県民協ホームページでは、民生委員・児童委員制度や活動に関する参考資料などを掲載しています。
委員専用ページをご覧いただくためには、次のログイン情報をご入力ください。

